

4 共済組合単独事業

(1) へき地等医薬品配布

へき地学校等に勤務する組合員の健康保持を図るため、全員に次のとおり家庭常備医薬品を配布した。

- ① 県人事委員会指定のへき地学校及び県へき地教育振興会指定の学校（28年目）

配布数 1,680個

- ② 県厚生部指定の無医地区内学校（9年目）

配布数 34個

(2) 婦人科（乳がん）検診（3年目）

35歳以上の女子教職員を対象として、福島県保健衛生協会に委託し検診を実施した。

実施状況は、次のとおりである。

該当者 A	申込者 B	受診 決定者 C	受診者 D	受診率		検査結果		
				C A	C B	異状な し	要精検	乳 がん
人	人	人	人	%	%	人 (95.0)	人 (5.0)	人 (-)
5,537	1,498	400	378	6.8	25.2	359	19	0

(註) 検査結果欄の()内の数字は受診者に対する率である。

(3) 女子組合員保育補助（14年目）

年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対し、母体保護及び保育に要する経費負担の軽減を図るために、保育用品を交付した。

交付内容と件数は、次のとおりである。

区分	内 容	交 付 数
A セット	パジャマ、肌着(上 下) タイソ エフロン ストレッチカバーオール	88
B セット	マザースパック 洋掛エフロン	45
C セット	ベビー毛布(カバー付) ベビーバスタオル	95
D セット	国民医学大事典 赤ちゃん百科	105
計		333

(4) 隣接県史跡めぐり（8年目）

隣接県の史跡、名勝等を共同見学し、研修と組合員相互の親睦を図るため、次のとおり実施した。

期 日 8月7日～9日

場 所 新潟県佐渡方面

参加者 相双、県北教育事務所管内の組合員77人

(5) 銀婚祝賀（17年目）

本年度内に銀婚を迎えた組合員に記念品を贈呈して祝福とともに、県北教育事務所管内の該当者を招待して合同銀婚祝賀式を行った。

該当者及び実施状況は、次のとおり。

該当者 513組 631人

記念品 会津木製漆器夫婦椀 513個

〃 銘々皿 118個

合同銀婚祝賀式

期 日 11月17日

場 所 福島市ホテル辰巳屋

出席者 県北教育事務所管内の該当者94組 160人

(6) 母子、父子家庭親子招待（12年目）

母子家庭及び父子家庭の組合員の日ごろの労をねぎらうため、親子ともども「海、山の家」及び指定旅館に無料招待をした。

参加者 母子家庭 42組 98人

父子家庭 7組 18人

計 49組 116人

(7) 保養所等利用助成

組合員が保養又は旅行のため当支部指定の共済組合宿泊施設を利用した場合、利用者の経済負担の軽減を図るために利用券を発行して助成した。

なお、「あづま荘」及び「郡山会館」については、県教委主催等の会議室利用助成も行った。

助成額及び助成件数は、次のとおりである。

助成額 宿泊利用 1泊につき 1,300円

日帰利用 1日につき 300円 (あづま荘のみ)

会議室 あづま荘 全額

郡山会館 半額

助成件数 宿泊利用助成 11,383件

日帰〃 29件

会議〃 90件

(8)弔慰供花（7年目）

現職中に死亡した組合員の靈前に花輪を供えて、追悼の意を表した。

実施件数 52件

(9) 美術展鑑賞助成（5年目）

組合員の芸術文化に対する関心を深め、教養を高めるため県文化センターで行われた院展福島展の観覧料の助成を行った。

助成人員 1,819人

5 共済組合及び互助会の共催事業

(1) 海、山の家開設

夏季期間中における組合員（会員）及び被扶養者の元気回復を図るために、海・山の家を開設した。

利用状況は、次のとおりである。

区 分	宿 泊			日 帰			利用者 延人数
	組合員	被 扶 養 者	計	組合員	被 扶 養 者	計	
海の家（7ヶ所）	人 1,160	人 1,514	人 2,669	人 360	人 184	人 544	人 3,213
山の家（5ヶ所）	827	656	1,483	39	2	41	1,524
計	1,987	2,170	4,152	399	186	585	4,737

6 互助会単独事業

(1) 公益事業

① 互助会文庫（8年目）

広く県民の教育文化の向上と振興発展に寄与するため県立図書館に次のとおり図書を寄付した。

期 日 昭和54年6月6日

寄付物件 一般図書 592冊